

全日本ジュニアユースマスターズライフセービング・プール競技選手権大会 2025

- ◆ 第12回全日本ジュニアライフセービング・プール競技選手権大会
- ◆ 第12回全日本ユースライフセービング・プール競技選手権大会
- ◆ 第7回全日本マスターズライフセービング・プール競技選手権大会

プール

競技役員 2次要項

全日本ジュニアユースマスターズライフセービング・
プール競技選手権大会2025
実行委員会

■ 【重要①】プール施設における衛生管理について

施設の衛生管理を徹底するため、以下の事項を必ず遵守すること。

1. プールへ入水する際は、必ずシャワーを浴び、身体の汚れや汗、化粧品等を十分に洗い流すこと。
2. 使用する水着、フィン、マネキン等の競技用具は、事前に汚れや砂などの付着物を十分に落とし、清潔な状態で使用すること。
3. 「ワセリン」およびそれに類する保湿剤の利用は厳禁とする。

■ 【重要②】マネキン・ハンドラーについて

競技運営・進行の助けのために、マネキンハンドラーを担当する者は、担当をする競技者のチームユニフォームもしくはチームキャップの着用を推奨する。

※ 未着用であっても失格にはなりませんが、競技運営の助けとなりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

■ 【重要③】リレオーダー用紙および棄権申請用紙

リレオーダー用紙および棄権申請用紙について。今大会では「電子フォーム」からの申請とする。各レースが始まる前まで必ず各申請を済ませること。

※ 指定の電子フォームの URL リンクは、別紙「(チーム) 2025JYM プール_棄権・リレオーダーリンク集.pdf」をご参照願います。

■ 【重要④】応急手当のキット持参のお願い

突発的な傷害や事故に備えて主催者にて救護体制を整えるが、各チーム内でも応急手当の対応ができるよう応急手当のキットを持参し、特に軽傷な場合はなるべくチーム内の傷病対応を推奨する（大きなケガや判断に困る傷病の場合は大会本部まで相談をすること）。

■ 【重要⑤】競技規則について

最新の競技規則ならびに各種通達を提示しているため、参考にすること。

<https://ls.jla-lifesaving.or.jp/lifesaving-sports/rule/>

- ※ メドレーリレーの第3競技者から第4競技者への引継ぎに関するルールの捉え方について
- ※ メドレーリレーの第3競技者のレスキューチューブ取り扱いに関する注意喚起
- ※ 競技終了後のキャップ又はヘルメット着用についての考え方

■ 【お願い】「マイボトル」持参のお願い

プラスチックごみ削減の観点から、今大会におけるペットボトルによる飲料水の提供は行わない。代わりに「ウォーターサーバー」（温水・冷水に対応）を競技役員待機室に設置予定。そのためスタッフ各位は「マイボトル」（水筒など）を持参すること（1人あたり1日約1.5リットル分を用意）。

■ 競技役員配置

別紙「競技役員配置表」を確認すること。

■ 集合日時及び競技役員会議

全ての競技役員（スタッフ含む）は、必ず出席をすること。但し、交通事情等によりやむを得ず集合時間間に合わない場合は、あらかじめ本協会事務局まで連絡を入れること。

【日時】 2026年1月17日(土)および18日(日)：AM7時45分開始

【場所】 競技役員控室またはプールサイド（会場図参照）

■ タイムテーブル

別紙「タイムテーブル」を参照すること。

■ 持ち物・ユニフォーム

• テクニカルオフィシャル

- ◆ マイボトル、認定審判員ユニフォーム【審判員ユニフォーム上衣（ポロシャツ：白）、審判員ユニフォーム下衣（短パン）、ライフセービング競技規則（2025年版）（電子デバイス可）、室内用靴（靴底が白色で土足履きと区別したもの）、靴下、笛、筆記用具（ペン）、を各自で持参すること。サンダル等（クロックスサンダル含む）は不可とする。
- ◆ プール競技器材設置担当は、水着、スイムキャップ、ゴーグル、ウェットスーツ、タッパー、ラッシュガード、フィン（フィンは持っている場合のみ）等を必ず持参すること（ウェットスーツ等を海で使用している物を持参する場合は、予め砂等を完全に落とすなど真水洗浄をしてからプールで着用すること）。
- ◆ プール競技器材設置担当であっても、認定審判員ユニフォーム【審判員ユニフォーム上衣（ポロシャツ：白）、審判員ユニフォーム下衣（短パン）】は必ず持参すること。
- ◆ 競技会中の貴重品の管理は各自で行うこと。
- ◆ 競技会中は両手の空くウエストポーチ等を活用すること。

※2019年度より認定審判員ユニフォームの配布支給はしない。各自で購入手配するか、予め各団体／クラブや知人からの借用をする等において、用意すること。

• スタッフ

- ◆ 総務関係（接遇係、広報係、催事係）の担当者は特に指定はしないが、チノパン、ポロシャツ（白色、紺色又は黒色）、室内用靴（靴底が白色で土足履きと区別したもの）、靴下、などを各自で持参すること。
- ◆ テクニカルオフィシャルの補助業務に就く者は、白色のポロシャツ、紺又は黒色の短パン、室内用靴（靴底が白色で土足履きと区別したもの）、靴下、笛、筆記用具（ペン）、を各自で持参すること。サンダル等（クロックスサンダル含む）は不可とする。
- ◆ プール競技器材設置担当は、水着、スイムキャップ、ゴーグル、ウェットスーツ、タッパー、ラッシュガード、フィン（フィンは持っている場合のみ）等を必ず持参すること（ウェットスーツ等を海で使用している物を持参する場合は、予め砂等を完全に落とすなど真水洗浄をしてからプールで着用すること）。

■ 競技会に関する情報伝達について

競技会専用のSNSを活用し、競技会関係各位へ2次的に情報提供をするため運用を行う。

①JLA Lifesavingsport Facebookページ <https://www.facebook.com/jla.lifesavingsport/>

②オープンチャット「全日本JYM_Pool_2025」

https://line.me/ti/g2/Giq4sZ1i7w4VMM0d5jpvk6PEzShCb0kGeLhakw?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default



※今大会専用の情報伝達手段として、「LINE オープンチャット」を使用いたします。利用するためには「公開コード」の入力が必要です。コードを知っている人だけが入力して参加できます。そのコードは代表者会議で通知します。このLINE オープンチャットの利用目的は、大会本部からの一方通行での情報発信が目的です。各チームからの質問等にはお答えできません。また、書き込みもしないようお願いいたします。

■ 式典／表彰式

開会式と表彰式を実施する。

※ 1日目の開会式直後に、テクニカルオフィシャルの一斉入場を行います。開会式の際は競技役員待機室に全員お集まりください。

■ オフィシャル宣誓

本競技会では選手宣誓及びオフィシャル宣誓は割愛する。

■ 競技者番号

本競技会に出場登録している全ての競技者に、競技者番号を付与している。もし競技者から問われた場合は、別紙「競技者一覧」を閲覧するように促すこと。

■ 競技会会場

別紙「会場図」を参照すること。

■ 会場駐車場

別紙「会場図」を参照すること。駐車場はスペースに限りがあり、競技役員や運営スタッフも使用する為、譲り合って利用すること。違法駐車は絶対にしないこと。

※ 指定された駐車場以外の利用は絶対におやめください！なお、公園内の通行は厳禁となります。さらに、プール会場前の道路に車を横付けして、一旦停車しての乗降は安全面の関係で一切禁止です。必ず指定の駐車場に停めてから、歩いてプール会場までお越しください。

詳細は、「会場図」を必ずご確認ください！

■ 食事

- テクニカルオフィシャル
 - ✧ 2026年1月17日(土) 朝食(会場)・昼食(会場)
 - ✧ 2026年1月18日(日) 朝食(会場)・昼食(会場)
- スタッフ
 - ✧ 2026年1月17日(土) 昼食(会場)
 - ✧ 2026年1月18日(日) 昼食(会場)

■ 宿泊

アパホテル静岡駅北

〒420-0033 静岡県静岡市葵区昭和町4-5 TEL: 0570-081-711

公式Webサイト：<https://www.apahotel.com/hotel/tokai/shizuoka/shizuoka-ekikita/>

Google map：<https://maps.app.goo.gl/2f75QoJ1bZXDbQXk9>

◇部屋割りはフロントにてご確認ください。

◇駐車場はホテル提携駐車場または近隣のコインパーキングをご利用ください（駐車場料金は各自の負担となります）。

◇宿泊をキャンセルされる際は必ず事務局までご連絡願います。宿泊前日または、当日に宿泊をキャンセルされた場合は、キャンセル料をいただく場合もございますのでご了承ください。

◇18日(日)チェックアウト後のお荷物は各自ご持参ください。

<宿泊リスト↓>

氏名	1/16(金)	1/17(土)									
五十嵐 章雄	0	1	川端 穂美	1	1	崎田 瑞稀	1	1	橋本 実歩	1	1
池谷 良子	0	1	楠本 慶明	1	1	佐藤 嘉彦	1	1	原 侑伽	1	1
石野 夏未	1	1	歳田 遼	1	1	杉野 恵美乃	1	1	廣井 柚樹	1	1
泉田 昌美	0	1	小林 悠	1	1	鈴木 崇大	1	1	廣戸 桜優	0	1
大久保 良祐	1	1	近藤 七星	1	0	高井 翔太	1	1	平藤 昌寛	1	1
大熊 順一	0	1	斎藤 健一郎	1	1	武内 瑞那	1	1	増田 朋之	1	1
大山 ルミ	1	1	斎藤 優心	1	1	田中 杏奈	1	1	松川 智哉	1	1
風間 紋里子	1	1	坂入 蓮太郎	1	1	玉山 夏恋	0	1	間根山 花子	0	1
鹿取 初姫	0	1	坂本 千佳子	0	1	田村 祐朔	1	1	八谷 健愛	1	1
川隅 しのぶ	1	1	坂本 靖	1	1	奈良部 洋	1	1			

■ 送迎バス

- 宿泊施設からプール会場まで、送迎バスを手配しているため利用が可能。
- ※ 今大会多くのスタッフ参加があるため、バスが満員になる可能性があります。自家用車でのご移動が可能な場合は、ご自身や乗り合わせでの移動にご協力をお願いします。
 - ※ 乗り場は、「アパホテル静岡駅北」正面玄関を出て左手方向に進んだ道路沿いです。詳細は、別紙（本要項の最終ページ）をご参照ください。
 - ※ 静岡県立水泳場からの帰路の時刻は予定です。当日に時刻変更する可能性もあります。
 - ※ 18日（日）の帰路のバスはありません。公共交通機関や路線バスをご利用ください。

	発			着	
	時間	場所		時間	場所
17日（土）	7:00	アパホテル静岡駅北	→	7:30	静岡県立水泳場
	19:30	静岡県立水泳場	→	20:00	アパホテル静岡駅北
18日（日）	7:00	アパホテル静岡駅北	→	7:30	静岡県立水泳場
	帰路なし				

■ 更衣室及びロッカー

ロッカーの使用は不可とする。各自の荷物は控室で管理し、着替えのみ更衣室を利用すること。

■ 土足禁止

選手ラウンジ（選手入場口）、プールサイド、更衣室は土足禁止となっている。室内用サンダル等を持参すること。

■ 医務体制

競技会中、万が一体調が優れなくなった場合は、競技会スタッフに申告すること。なお、簡単な応急処置ができるように各チームでFAボックス等を持参することを推奨する。

■ 緊急時・災害時の対応

救急搬送の要請など消防への通報や、警察への通報は原則として大会本部が行う。もし通報が必要な場合は、必ず大会本部まで連絡をすること。

また、競技会中の地震や火災等の発生により、必要に応じて競技会の即時終了指示や避難指示を、大会本部から出す場合がある。その際は指示に従うこと。

■ 撮影規制

競技会における撮影は、以下の通り撮影規制を設ける。各チームは必ず遵守すること。

- 競技役員が、その任務中に写真撮影をすることは禁止とする（休憩中は除く）。
- 競技者または同チームの人の場合、必ずチームユニフォームを着用すること。
- チームサポーター（引率・帯同・応援）の場合であっても、必ずチームユニフォームを着用すること。
※チームとの関係性が確認できない場合は、大会スタッフがお声掛けする場合があります。
- 撮影した写真等は記録や記念で個人やチームで楽しむ範囲で留めてください。チーム広報の観点で、SNSサイト（Instagram、Facebook、など）へ掲出したい場合、誤解を招く内容や撮影となっていないか、よく検討すること（例：マナー・モラルに反している、など）。

競技会場内にて盗撮等、不審人物を見かけた場合は、大会本部まで知らせること。盗撮等防止への協力をお願いしたい。なお、競技会規程により、競技会中に主催者が撮影を制限したり、拒否したりすることがあり、撮影した記録の提出を求める場合がある。

■ 貴重品の管理

貴重品は各自／各チームで管理し、盗難には十分に注意すること。

■ 忘れ物・落とし物

競技会当日の忘れ物・落とし物で大会本部に届け出のあった物は、大会本部で保管する。競技会終了後は本協会事務局で1週間保管するが、その後は連絡なき場合は処分する。

■ その他

- 各自が出したゴミは各自で持ち帰り処分すること（支給する昼食等を除く）。
- ゴミ削減のため、「マイボトル」を持参すること。

■ 大会前日について

競技会前日の 1 月 16 日(金)17:00 より競技会会場の準備設営を行います。お手伝いいただける方は、1 月 15 日(木)までに事務局までご一報いただけますと幸いです。動きやすい服装もご準備願います。競技会運営にご協力をお願い申し上げます。

■ お問い合わせ

公益財団法人日本ライフセービング協会事務局

〒105-0022 東京都港区海岸 2-1-16 鈴与浜松町ビル 7 階

TEL : 03-6381-7597 (対応時刻 : 平日 12:00~18:00)

FAX : 03-6381-7598

E-Mail : compe@jla.gr.jp

LIFESAVING SITE : <https://ls.jla-lifesaving.or.jp/>

(別紙：送迎バス乗り場)

